

講演会

## コロナ禍の移住女性

～エスニックコミュニティによる共助の限界～

長引くコロナ禍で、仕事や活動の基盤を失い困窮する外国人の生活がニュースを通じて度々伝えられてきました。そのなかでも特に、立場の脆弱な外国人女性たちは、今どのようにこの困難に向き合っているのでしょうか。

神奈川県や米国・ロサンゼルス の民間団体で活動を重ね、DV や人身売買被害者へのアウトリーチでの支援経験が豊富な講師を迎え、コロナ禍前後で外国人コミュニティ（特にタイ）の相談がどのように変化したかを中心に話をききます。同国人のコミュニティは利用しやすい一方で、私的な支援になりがちで限界があります。彼らの立場を理解し、日本の福祉サービスにつないで社会全体で支えていくためには…。一緒に考えましょう。

**【講師】新倉 久乃さん カラバオの会・寿 外国人出稼ぎ労働者と連帯する会  
NPO 法人サーラー・理事**

**【日時】2021年11月27日（土）10時～12時**

**【実施方法】クローバープラザ セミナールーム C（春日市原町 3-1-7）を会場に実施し、  
会場での様子をオンライン配信**

**【申し込み】事前の申し込みをお願いします。申し込みの際に、会場での参加またはオンライン視聴のいずれかをお伝えください。**

アジア女性センター 092-513-7333（平日9時～17時）

ウェブサイトからの申し込みは、こちら

<https://forms.gle/uHSzhaxcSkXk2QRM6>



※新型コロナの感染状況から、オンライン配信のみで実施することもあります

主催：アジア女性センター Tel・fax 092-513-7333（お問合せ先）

Email <awc-a@atlas.plala.or.jp>

共催：福岡県男女共同参画センター「あすばる」